

ともにあゆむ

2016年 6月 第21号

みなさま 体調崩されることなく、お元気でお過ごしですか？梅雨の季節。紫陽花などの季節の花は雨の恵みを受けて色鮮やかに咲き、秋の収穫物はたっぷりと栄養を蓄えることでしょう。

「ともにあゆむ」今月・来月号では福島県内の町支援員さん達を紹介をします。今年度交替で新しく支援員として活動開始された方々もいらっしゃいます。今月は富岡町、双葉町からのお便りです。

春は桜 街路樹のハナミズキ 初夏はつつじ…あやめ。一年中花であふれていた記憶があります。夏は海風、冬は雪も降らず、そんな温暖なあの富岡を去ってから5年もたってしまったのですね。「いまだに現実が受け入れられない…」実は我々も原発事故によって人生が変わってしまった富岡からの避難者です。

皆様いかがお過ごしですか？

支援員も活動を始めてから一年半弱。まだ産声をあげた雛鳥のようなものですが、少しでも皆さんに穏やかな気持ちになっていただきたい…その一心で訪問活動をさせていただいております。富岡町のこと、避難先のこと、何でもご相談ください。よろしくお願い申し上げます。



富岡町復興支援員のみなさん



双葉町復興支援員のみなさん



こんにちは。双葉町復興支援員（ふたさぼ）です。私たちは、2013年8月より活動を始め、現在福島県いわき市・郡山市・埼玉県加須市に拠点を構え、今年度はメンバーの入れ替わりもあり心機一転8名体制で活動しています。中でも埼玉チームは、神奈川県を始め関東各地を駆け回っております。全町避難のため、離れ離れになっている双葉町のみなさんのつながり「ふたばのわ」が広がり、1人でも多くの笑顔を引き出せるよう活動しています。見かけた際にはぜひ気軽にお声掛けください♪

7月9日には横浜であゆむ会主催の双葉町交流会があります。皆様にお会いできることを楽しみにしています。

つなぐ会からお知らせ

速報！！

6月4日「つなぐ会寄り合い処」で会のロゴマークが決まりました！

よろしくお祈りします！



『かながわ東北ふるさと・つなぐ会』は東日本大震災ののち、神奈川県近郊に避難した東北三県の皆様でつながる会です。2015年5月に結成され、会員は現在約80名です。

あなたもぜひつなぐ会の輪に入りませんか。詳細は同封の『かながわ東北ふるさと・つなぐ会』 会員募集のチラシをご参照ください。

次回の『つなぐ会寄り合い処』は7月2日（土曜日）午後2時から。かながわ県民活動センター11階で行います。

ぜひご参加ください。

かながわ東北ふるさと・つなぐ会副会長の高野と申します。皆様いかがお過ごしでしょうか。私は福島県双葉郡浪江町から神奈川県相模原市に避難しています。我がつなぐ会も発足して一年が経ちました。今年度も楽しいと思っただけのような企画を検討中ですので、参加及び加入のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。たくさんの方々と出会い、色々な話を聞きたいです。



つなぐ会副会長
高野 昌棋 さん

報告 浪江町消防団物語『無念』上映会 5月21日(土) 午後2時半～午後4時半



晴天に恵まれた5月14日(土)、「浪江町消防団物語『無念』上映会」を実施いたしました。避難されている方と支援者を対象とした上映会でしたが、約90名の方がご来場くださり、映画を制作した「浪江まち物語つたえ隊」会長の小澤氏もかけつけてくださいました。「ただただ、あるがままを知ってほしい」との思いから作られた、紙芝居を原案として制作されたこのアニメーション作品、上映後の意見・感想交換会では、ぜひ多くの方にこの映画を見て、何があったのかを知って後世に伝えてほしいという声が聞かれました。

上映会後は「浪江町ふるさと交流懇親会」を開催、顔なじみの方、初めて足を運んでくださった方など30名近い参加者のみなさまが、ふるさとの思い出、近況報告などに花を咲かせていました。 MS

報告 浪江町交流懇親会

5月21日(土) 午後5時～午後7時

映画上映会の後別会場で「浪江町ふるさと懇親会」が行われ、32名の参加者で楽しく終始話が途切れることはありませんでした。 MS



報告 第2回東海道あるけ from 品川

5月14日(土)



旧東海道シリーズの第2回目として5月14日(土)品川宿を歩きました。当日は天候にも恵まれ参加者は避難者6名、スタッフ3名合計9名でJR品川駅から鈴ヶ森刑場跡まで旧東海道の趣が残る商店街をあちこちの史跡を訪ねながら歩きました。

品川宿はここから江戸を離れる東海道の一番目の宿場として大変賑わったところで商店街も昭和のレトロな古い雰囲気残り、道路も狭く庶民的なたたずまいでした。

鈴ヶ森刑場跡で解散しましたが前回の日本橋からの歩けでも女性組3名は品川まで歩いたそうですが、今回も川崎まで歩いたそうです。 健脚ですね。 TT

報告

将棋お茶っこ!(かながわ・あづまっぺお茶っこ)

5月14日(土) 午後12時半～午後4時

日本将棋連盟の瀬川晶司五段の協力をいただいた将棋お茶っこには5名の避難されている方が参加されました。同時に一對五の対決を二局、お茶を飲みながら楽しく過ごしました。

「将棋なんて何年ぶりかしら」と言いながら盤面に集中する方、経験者の方は「瀬川さんにこつを教してもらった」と様々に喜んでいました。 JY



あゆむ会事務局からお願い!!

あゆむ会では毎月発行する「ともにあゆむ」と他のチラシを同封して広報誌便発送作業を行っています。お手伝いいただける方を求めています。次回の発送作業は7月15日(金)・16日(土)です。ご自宅からの交通費はお支払いいたします。詳細は事務局にご連絡ください。よろしくお願いします!

7月、8月のあゆむ会、つなぐ会、他の情報は別紙予定表に掲載しています。

NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動センター内レターケース339

電話: 045-312-1121 (内線4142)

FAX: 045-312-3533

メール: ayumu.tomonii@gmail.com

ホームページ: http://hinansha-shien.net/

来年(平成29年)3月にみなし仮設住宅補助の打ち切りの動きが強まろうとしています。住宅の確保は生活の基本的な基盤であり、特に都市部においてその負担は大きいものがあります。避難者の皆さんにとって大変な時期であり悩みも深いものがあると思います。私たちはそれらの問題と一緒に考えて考え活動していきたいと思っています。

何か相談があれば気楽に声をかけてください。



あゆむ会 副理事長 高坂 徹